

新型インフルエンザ等対策推進に関する今後の課題

1. 訓練の継続実施

- ① 住民接種訓練…予診、急病人・副反応（アナフィラキシーショック）等の対応に重点をおいた訓練を計画する。
- ② 陰圧テント設営及びトリアージ訓練
…感染疑い患者を保健所内に開設する相談センター、専門外来への搬送手段、トリアージ手順の検証を行う。
- ③ 情報連絡伝達訓練…東京都の地域医療確保計画に則った情報伝達図上訓練を実施する。

2. 医療体制について

都内感染期（いわゆる流行期の区内医療体制整備が課題）

- ・軽症患者は一般医療機関、重症入院は都立病院等専門医療機関診療、病診連携方法どうするか。
- ・新型インフルエンザ流行期における、休日診療所体制の検討

3. その他

- ①「豊島区新型インフルエンザ等対策行動計画」、「豊島区新型インフルエンザ等対策行動マニュアル～初動対応編～」の改訂を検討
 - ・特定接種（公務員）の記載
 - ・都の計画、マニュアル等との整合性 等
- ②外国人対応について
 - ・区内在住者への情報提供方法、観光・滞在者への情報提供方法が課題（2020 オリンピック等）。
 - ・感染症流行国等からの観光・滞在者への対応について、エボラ、MERS 等の水際対策を参考に今後検討する必要がある。